

たくさん水や土、泥に触れて遊ぶことを楽しんできた子ども達。週明けの月曜日になると、前週の金曜日に泥んこ遊びをした後の園庭は、あちこちに足型やへこみが残っていました。子ども達は登園してすぐ園庭に出ると、足型に自分の足を合わせたり、へこみを足で踏んだりしながらあちこちをお散歩していきます。しばらくすると、新たな大発見が…！ドロドロではない土ではどんな気付きがあり、どんな遊びが広がっていくのかを見守り、一緒に遊びました。



パリパリを集めよう

これは何？パリパリしてる



自然との関わり・生命尊重

保育者の願い



- ・泥の感触の変化を共有したい
- ・自分達が見付けたものを集めたり、遊びに取り入れたりすることを楽しんでほしい
- ・幼児が自分でやりたいと思ったことに十分取り組み、満足感を味わってほしい



気持ち良いね

幼児の思い



- ・パリパリをたくさん集めたい
- ・大きいパリパリを取りたい
- ・パリパリを割りたい
- ・チョコレートに見えるパリパリを使って、サラダやアイス等のごちそうを作りたい

固まった泥（パリパリ）を発見！
どうしたら取れるかな？

言葉による
伝え合い



スコップやスプーンも使って…



チョコレートみたい



自立心

たくさん集めたいな

思考力の芽生え

いろんなごちそうを作りたい



豊かな感性
と表現

パリパリがサラダ、アイス、ドーナツに変身！

パリパリをたくさん集めたいという思いが満たされるようカゴを準備したり、砂場でのごちそう作りとつなげたりすることで、自分達で見付けたものを遊びに取り入れ、よりイメージを広げて遊ぶことができました。この泥の変化の大発見は、これまで雨上がりの園庭でいろいろな感触の泥に触れたからこそその気付きであり、新たな発見に寄り添い機会を逃さずにじっくりと体験できるようにしたことで、感触の変化を十分に楽しむ姿がありました。